臺灣日日新報

日刊共十二頁　夕刊

臺北市表町一ノ一番地　電話（代表者號）三八〇四番　編輯用　三八〇五番　振替口座臺北二番

臺灣日日新報社

定價　一部五錢　一ヶ月同金額　三ヶ月同金額　六ヶ月同金額　一ヶ年同金額　臺灣・日本國內及朝鮮・滿洲・支那各地　郵稅共　一ヶ月五拾錢　三ヶ月壹圓五拾錢　六ヶ月三圓　一ヶ年六圓

廣告料　特別欄一行十五錢　普通欄一行十錢　臺灣日日新報社廣告部　電話　臺北二番

臺灣日日新報社　臺北市表町一ノ一番地　電話（代表者號）三八〇四番　編輯用　三八〇五番　振替口座臺北二番

臺灣日日新報社　臺北市表町一ノ一番地　電話（代表者號）三八〇四番　編輯用　三八〇五番　振替口座臺北二番

臺灣庭球服裝

本日發賣　中央公論　二月號

定價　八十錢

雜誌界の歴史的巻頭

雪の長良川　佐佐木信綱
個人主義の民法と全體主義の民法　石田文次郎
蝸牛禮讃　新村出
戰爭を商ふ怪人　荒畑寒村
日本現代哲學に對する批判と要求　三木清
議會を解散せよ　船山信一
日本農業の特質　橘孝三郎
ソヴェートの近情　所謂人權蹂躙問題　加藤勘十
吉村冬彦　自畫稿
戀學生論　長與又郎
朝日新聞論　清澤洌
長谷川如是閑論　辰野隆
ニコ〳〵裁判　正宗白鳥
潛水艦便乘記　松山基範
無想庵來記　武林無想庵
【家庭法律學】婚姻の話　勝本正晃
帝人事件の暗室　大森山人
街の人物評論　酒田國松・小原直・ポ・ヘ・ロウ・吉川秀吾
司法權の威信と事件　博士の帝人檢察官への手紙に關して　末弘嚴太郎
（會話體）政黨に對して不信乎（署名の好きな人々へ）　德山璉
（大衆小說）レスナー館　大佛次郎
野蠻人　大鹿卓
時間　小上和廣
父母の骨　同劍津郎
あらしの村　鈴木清
（懸賞當選小說）
不老長壽の眞髓　本村儀作博士
ベンゼン加…英文並びに全譯…
滿洲國視察報告書
世界の認識を甘里新する爆彈文書
特別附錄

金約款問題の歸趨如何
無效となれば混亂免れず

一

有色人種の絶大なる結に於て世界平和の大柔松となりと見られてゐるアメリカの金約款問題は一目下問題擧兇大妥協に於て重理中であるが、既に幾方の弁論も終つたので、判決は恐らく來月早々の内に下されるだらうと報せられてゐる。その結果若し政府側の敗けとならば昨年二月一日以前の債務約は無效同然となり下以前の通貨價値を以て決濟せねばならぬが故に、都一億一千二百八十九萬圓、即ちこれがためアメリカの金約款公私債約九百億弗乃至二千二百億弗と云ふ巨額の債務決濟は一時に行ひ得ず十七億弗以上を以てするを要し、アメリカ財界には由々しき強震を招來すべしと見らるるのである。

二

問題の核心たる政府の金約款廢棄は昨年四月政府が金本位の正式停止實施に依つて、之を法律的に確定せんとしたもので六月五日大統領の署名を得たものである、その要點は一、公私債務の「金」指定を廢し、單に法貨にて支拂へば良い事、二、最高裁判所は從來の判例を變更して本法を合憲と判決すべき事、三、それぞれ一個宛の金約款廢棄法がまづ下院に於て、次いで上院に於て、ともに絶對多數を以て可決され、ルーズヴェルト大統領の署名を得て成立した。

三

それぞれ一個宛の金約款廢棄法がまづ下院に於て、次いで上院に於て、ともに絶對多數を以て可決され、ルーズヴェルト大統領の署名を得て成立した。

四

又米國としては、内政的に見ても實に政府の金約款廢棄法が當然なりといふ判決に至るものとせば、現政府の通貨政策は元より一般經濟政策は根本から覆されルーズヴェルト大統領としては大勝利を博したものと見られてゐる。

五

即ち最高裁判所の判決は、一般經濟政策の上に重大な影響を與へるものであるから、又一面大統領ニューディールそのものの實現は必ずしも容易ならざるものと見られてゐる。

六

最高裁判所の判決は、一般經濟政策の上に重大な影響を與へるものであるから、又一面大統領ニューディールそのものの實現は必ずしも容易ならざるものと見られてゐる。

友邦支那の經濟機構
崩潰を未前に防ぐ
米が招請の世界經濟會議に
我國も積極的に提唱

【東京二十六日發】米國政府の銀價引上政策に伴ふ支那の銀流出は巨額に上り支那經濟界を混亂に陷れ經濟恐慌を招きつつあるに對し、遂に二億弗を突破した。然るに右の如くアメリカ政府の銀買上政策に基くものであるから支那經濟界の混亂を防止するには一にアメリカの銀政策變更に俟つ外なく然もアメリカの銀ブロックの勢力は益々增大する傾向にあるので日本政府としても友邦支那の經濟機構の崩潰を防止するため速に對し何等か有效な措置を攻究しなければならぬとし、外務當局は近くアメリカ政府に對し同國の招請に依る世界經濟會議の招集方を提倡的に提唱するものと見られてゐる

林陸相　只今使つてゐる滿洲事件費は必要の最小限度で今後大整化がなければこれにより減じて行けるといふことは絕對に保證出來ぬ

兒玉拓相　武裝移民は初め遊寄せ成績を擧げてゐる、拓務當局は農業移民が計畫中で既に現地側との間に具體案を得つつあり本議會に提出したいと思つてゐる

高橋藏相　時局の好影響で利益を擧げたものからその一部を取ることは何等差支ない、經濟界の回復して來たのは昭和七年以後であるからそれに近い年度を比較に取るのを至當と考へた超過所得稅と今回の利得稅とは課稅の根本觀念が違ふ

松村氏　自說より一般的增稅を行はぬとの岡田首相の言明は世間の疑惑を解くに充分でない、軍需工業が暴利を貪つてゐることの明白な際東部大臣の今の答弁には餘不滿足不可解だ

と述べ代つて

財産稅の創設は
今の所まだ考へぬ
中亥氏の質問に首相が答辯

【東京二十六日發】各派代表の質問演說を大體一巡した衆議院本會議は二十六日午後一時十九分開會、臨時利得稅法案（政友）の豫算總會に關する高橋藏相の提案理由說明があつて質疑に入り、昭和十年度一般會計豫算中改正法律案、同上同上特別會計豫算中改正法律案、同上同上を一括上程質疑に入り

中亥歲男氏（民政）登壇

一、高橋藏相は原案公債の限度を如何に考へてゐるか

一、岡田首相は國家分擔の原則を貫正するため國家補助の際赤字公債の發行の限度に就き後め目標を置くことにしては如何

一、財產稅の創設を考へて居らぬか

と質せばこれに對し

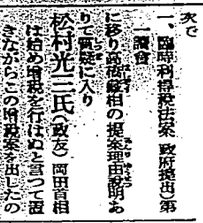
岡田首相　公債の限度を定めるのは困難である、又歐米各國とも同樣の考へ方をして居らぬ

高橋藏相　公債の限度を定めるのは困難である、從つて公債の發行は國家經濟の狀態に照らし適當の程度に就き後め目標を置くことにしたい

一、財產稅の創設は今の所未だ考へて居らぬ

と答へ次で

岸田正記氏（政友）登壇



次で

一、臨時利得稅法案　政府提出第一讀會

に移り高橋藏相の提案理由說明があつて質疑に入り

松村光二氏（政友）岡田首相は始め增稅を行はぬと言つて置きながらこの增稅案を出したのは二枚舌である

と前提し

一、本案は社會政策と云ふには資格が不公平である、又政稅を目的としては額が僅少すぎる、然もこれで軍事費が支弁されては案の主旨、目的もつきりせぬではないか

一、產業復興新く轉換期にある今日僅たる財政計畫を樹てずして增稅をなすは時期を誤つて居らぬか

一、本法の基準を昭和五、六年の最も不景氣時代に置いたことはまた完成して居らぬ、又日獨合併等兵費の急增も財源の考慮に入れてゐないではないか

一、產業復興新く轉換期にある今日僅たる財政計畫を樹てずして增稅をなすは時期を誤つて居らぬか

一、本法の基準を昭和五、六年の最も不景氣時代に置いたことは

臨時利得稅法案に
質問とツ張振はず
先づ松村光二氏（政友）起つ

稅收の見積過少に陷らしめることなきや、臨時利得稅の例に見るも始めの見積千八百萬圓なりしに對し實收入額八千八百萬圓乃至二億六千二百萬圓の實績を擧げてゐる、之に見ても今回の增稅案は將來或は大增稅を來しはせぬか

一、超過所得稅族に特殊會社との重複課稅を如何にするか

一、臨時利得稅の場合には利益率の一割二分の控除をなしたるに今回は何故控除せぬか

岡田首相　增稅はせぬと言つたが將來經濟界の變化により增稅せざるを得なかつた、之は二枚舌ではない、一般的增稅は今猶その時期ではない

林陸相　本稅收を出來るだけ中小商工業者農民の利益のために使ひたいと思ふ

高橋藏相　時局の好影響で利益を擧げたものからその一部を取ることは何等差支ない、經濟界の回復して來たのは昭和七年以後であるからそれに近い年度を比較に取るのを至當と考へた超過所得稅と今回の利得稅とは課稅の根本觀念が違ふ

松村氏　自說より一般的增稅を行はぬとの岡田首相の言明は世間の疑惑を解くに充分でない、軍需工業が暴利を貪つてゐることの明白な際東部大臣の今の答弁には餘不滿足不可解だ

と述べ代つて

砂糖會社の
增稅を圖らぬか
森田福市氏（政友）の質問

森田福市氏（政友）登壇

一、本案は從來農民の利益のために使ひたいと思ふ

一、本案稅收の使途が極めて曖昧である

一、本稅は從來者より寧ろ被害者に減少を來す慨れあり

一、本案稅收の使途が極めて曖昧である

一、本稅は從來者より寧ろ被害者に減少を來す慨れあり

正面衝突の危機
分科會に移る前後
政友側も躊然起つ

【東京二十六日發】衆議院豫算委員會は二十六日午前十時より本會議を開き大藏大臣の財政方針演說に對する質疑を續行、次で太田正孝氏（政友）小川郷太郎氏（民政）等も質問する、更に午前十時より赤字公債委員會の委員長、理事の互選が行はれる

質問は例の大疑獄事件に關するもので期待されてゐる

衆議院　本會議は休み、午前十時より豫算總會を開き大藏大臣の到來するを俟し岡田首相及び關係閣員に對し財政方針を打合せる

貴族院　午前十時より本會議を開き國務大臣の施政演說に對する質疑を續け一般施政方針に關し淺村軍會長（研究）、司法權運用に關し岩田宙造氏（無所）、社會教育思想問題に關し二荒芳徳伯（研究）が質問するが岩田氏の質問は例の公爵に戻するやうな判決は容易に下し得まいと見るのが當つてゐるやうだ、延も角來る二月上旬の判決が各大の關心裡に待望される所以である。

英米依存か日本依存か
支那、重大岐路に立つ
日支要人の往來頻繁を加ふ
國府の態度を各方面で注視

【南京二十五日發特電】汪精衛氏は二十一日より二十三日迄開二度に亙り南京總動員の重要問題に關し中樞を擧げて協議を凝らしたが、この外新江蘇省主席陳中樞右衛門氏（政友）の後任問題の件も同決した後、日歸に入り二十四日更に兩日間官と會見、日支親本問題につき一時間に亙り相當突込んだ意見の交換を遂げたが、汪氏は引續き終日在南京氏等と會見、日本側との折衝結果を報告し二回目會議を開き、對日工作其の他に關し最後的打合せを遂げた後午後四時より總理官邸に於て東京より二十五日歸任の川越大使と會見、日支親本問題

庄協ら全部缺席
南屯庄當局大狼狽
職員を總動員、辛うじて
六名を狩出し協議會開催

【臺中電話】臺中州大屯郡南屯庄第七回協議會は二十六日午前九時より庄役場會議室に於て開催されたるに其の所定數に至る議員出席せざるため流會となり、庄當局は大いに狼狽、職員總動員を以て協議會員を招集せしめ議場の體裁を整へ午後一時三十分より開會したるも、協議會員十一名の中六名の出席を見たのみで辛うじて開會、部から其方部等へ出馬懇請その他陳情ありし様に庄當局は之れが對策に苦慮し協議會員の招集に努めたるも午後一時三十分に至るも尚ほ出席なきため一時散會を餘儀なくされ、更に午後二時より開會したるも出席者僅かに六名に過ぎず、庄當局は協議會の開會を斷念するの已むなきに至れり、因に同庄協議會は議員十二名の内、庄長は當然議長となるを以て定數は十一名にして其の過半數は六名なり、而して今回の協議會は庄役場新築に關する件、庄有財産處分に關する件、庄有財産收入支出豫算追加更正の件、庄有財産收入支出豫算追加更正の件、庄有財産收入支出豫算追加更正の

哭くな、青春

(110)【上の續】

三上於菟吉　吉郎二　畫

新しき日（その七）

母親のかなしげな表情から、さっきはまり鏡をそむけることをしなかった。

「おかあさま、あたしが一時、おかあさまの氣持にそむいても、ゆくゆく、必ず御屈かへしが出來るだけは思ってるまつのよ」

彼女は、そんな風に言ほかなかった。それだけ言ふのさへ、姉に對する屈敷が心を刺戟してくれなければ、言ひ得なかつたであらう——

母親の方が、かへつて、娘から目を反らした。

「わたし、娘度、あなたに叱られると氣持してきましたのよ——だけど、おかあさま、人間の生活はうほど、かうばかりではわかりませんわ。現世先生たんか、さもお仕合せさうでいらつしやられど——」

「さ、さ、わたしは、あたしのさういふ云ひ方が、決して下らないものとは云はないわ。だけど、現世先生は、まう立派に世の中に立つておいでの方だ。お前は、まだ子供やないの？　そこのところを、よう考へなければ——」

母親は、そもそれば、せくつて來さうになるなみだを、やつとやり込むやうにして、これだけ云つて、

「わたしは、でも、お前を責めやしないわ——」

さう云ふ母親の言葉に、さつきの、若い日の思ひ出を、ふと顧にうかべないわけにはいかないのだつた。

彼女は、いつからか、母はずがたりに、死んだ叔母などから、母親の言かたりを耳にしてゐるのだつた——母親の妹は、よく泣いたのだつた。

「あれでね、あんたのお母さんもなかくなものさ。お父さまとさんざんみんなを苦勞さまたのだよ——やまへさんなんども、くよくよしないで、どしくおやんなさいよ。どうにか、世の中に、やきたうまくゆくものさね」

その叔母は、若いころ、ひとく美しい容貌と艶をして、その人の艶ほを一本立にするために、生涯を犧牲して來たやうな女だつた。

——叔母さんも死んでしまつたあの人が、今、生きてゐて下されば、こんなときには——

さも、相談相手になつてくれさうな氣がして、さつきは、その人の、おもかげまでも、くはしく描き出さずにはゐられないのだつた。

「わたしは、ほんたうに貴めやしない。でも、お前が、不幸になることだけは——」

母親は、とうたう、ほろほろと淚を落してしまつた。絞ぼんだ下まぶたを、その淚は、殆どみにくくうるほすのだつた。

さつきの頭は、また、深く深く下つてしまふのだつた。

彼女も、泣かずにはゐられないのだつた。

「いいよ、くよ、さうさ、あとで、まあ、ゆつくり考へてごらんなさいね。」

と、無愛するやうな言葉が、母親の耳をうたから洩れて來た。

「考へて〳〵、それで思ひあまつたら、わたしに言つておくれ。わたしは、お前のためには、どんなにでも——」

さつきは、これ以上、ゆしもう子を苦はふとしない母親の顔を見たり、話に耳を傾けたりしてはゐれなかつた。

「おかあさま、あたし、あしたいろいろ申上げるわ。」

彼女は、前額でかほをかくして寢面を出て行つてしまつた。

ラヂオ

午前の部

【六・三〇】體の體操（今週の担當臺北第一高女松下義雄）今日のお天氣のお知らせ臺北觀測所發表、臺北測候所今朝のお天氣のお知らせ（臺北のみ）【七・三〇】臺國氣象通報（東京）家庭料理獻立（臺北第一高女金おかね教）△圖の由現△點（臺北のみ）【自八・三〇至九・〇〇】子供の時間

午後の部

【一二・五九】正午の時報、氣象通報、臺北のみ、臺北觀測所發表、放送局報、ニュース、臺間娛樂時間、レコード演奏、蓬萊女學校女學生の唱歌、竹本郁太夫、三味線、鶴澤新左衛門、ソレ弾、鶴澤新太郎△

臺灣日日新報　第一二千五百八號

臺北商工會總會
會長及副會長重任
常議員の補缺四名

臺北商工會は二十六日午後一時三十分より鐵道ホテルで常議員會を開催した

後宮會長、木村、三宅兩副會長、三好副會、河村、古賀、吳松、宇賀、中辻、山田、中川、松本、安藤、坂本、林鶴光、鄭延俊、副島、谷河、星加、富田、新內貫山、國、桑田、吉廣、古川、藤山、高橋、陳其春、鄭鴻儀、吳後、八十川、石鼎、松野、池田、森彫偉

後宮會長開會を宣し二副會長より昨年中の會務及會計報告をなし一、開會二、役員及會員の異動三、會議及議員會四、關係部委員會五、商業（二）銀議及陳情二議案會の開催（三）書記に酉取內囑の新設四、目錄議案協會加入の件六、會計報告

帳に基つて二通り開會の昨年八月開催總會を開いて商工會約を改正して會員を改正し、從來及會記を設、他日本島に商工會議所設置に至るその過渡期に過に設置あるに伴い會長に得るとき總會其他の議會を經、たること、議案の內

建議
及び陳情は

イ、臺灣銀行營業方針に關する件

（打電）

ロ、大中國立公園協會の設立と大中國立公園設定促進方建議

ハ、臺灣銀行代表選擧規程に

改選
を附議に諮はれた合河

梅人氏より會長、副會長の留任方を動議し一同之に同意し更に常議員の改選に就ては員山好美氏より議長の指名を動議したので後藤氏は現在の常議員四十名に重任を取り山本善治氏の補缺に上野政次氏、小笠原一氏の補缺に阿部均次郎氏、之に後藤三郎、中島庄兩氏を加へて四名を指名之れに異議なく何れも重任に決し

開會
を宣し二副會長より昨年中の會務及會計報告をなし一、開會二、役員及會員の異動三、會議及議員會四、關係部委員會五、商業（二）銀議及陳情二議案會の開催（三）書記に酉取內囑の新設四、目錄議案協會加入の件六、會計報告

帳に基つて二通り開會の昨年八月開催總會を開いて商工會約を改正して會員を改正し、從來及會記を設、他日本島に商工會議所設置に至るその過渡期に過に設置あるに伴い會長に得るとき總會其他の議會を經、たること、議案の內

建議
及び陳情は

イ、臺灣銀行營業方針に關する件

（打電）

ロ、大中國立公園協會の設立と大中國立公園設定促進方建議

ハ、臺灣銀行代表選擧規程に

改選
を附議に諮はれた合河

梅人氏より會長、副會長の留任方を動議し一同之に同意し更に常議員の改選に就ては員山好美氏より議長の指名を動議したので後藤氏は現在の常議員四十名の補缺に上野政次氏、小笠原一氏の補缺に阿部均次郎氏、之に後藤三郎、中島庄兩氏を加へて四名を指名之れに異議なく何れも重任に決し

議員會を終り暫次休憩

定時總會
二時より第二十二回期總會を開き後員會の開會辭に次ぎ三副會長より會務及會計報告につき說明

員會の說明を仰ぎ規約改正、陳容立直後は會として特に意見ある活動を爲してゐること、欠損收

部長
部員の改選は會長より

一、五五五件の多數に上れること會員の改定により收入增加し財政も餘かなつたこと等を報告し滿場異議なくこれを承認して役員の改選に移れば會長の指名方を希望し一同之に同意したので後會員は議員は留々三名で引受け引續き仕事をさして頂く旨を述べ常議員は常議員會退り指名決定し商工部其他の部員

右の如く指名し從來の運輸交通部長市社氏が商工業部長となつた、次いで星加豈太郎氏より個人の會長を五回一本とせず三回と五回の二つに區分するやう提議しそれでは差別待遇になつて面白くないとの反對意見もあり、木村副會長は

規約
第二十九條に基きを新動議として總會に付議すべきや否やを諮つたが中辻氏の希望もあり臨長は商工會議所法の施行が延びるやうなれば次の總會迄に之を考慮することとし暫く留保することにしたいと述べ星加氏も之に同意し三時三十分散會した

總務部員　中島　庄一
同　坂本　信道
商工業部長　中辻喜次郎
同部員　海野　幸德
財政金融部員　土居　政次
運輸交通部員　阿部吟次郎

米穀陳情の三代表
全國業者大會へも出席
在京の奉、杉原氏も應援

臺灣米取引業者、地主、土壇問業者の二方面を代表して內外地米統制問題比率に關し米穀統制調査會で可決した臺灣米の對內比率の過酷なることを訴へ以て臺灣米を解地から救ふべく中央統制當局間に陳情することゝ決し二十八日午後臨時會を開き陳情の人選に就ては會長に一任することゝなつた、同大會に今まで卒倒者まで出した各地方に於ける米穀大會から選出された代表が集合する全國的のものにして、その成行を注視されてゐる大切な臺灣の

昨年中の
臺灣茶檢查成績
烏龍は減り、包種茶と
紅茶は激增す

臺灣總督府交檢茶百斤以上に付き昨年一月乃至十二月までの臺灣茶檢査成績左の如くである

△烏龍茶

上等茶	五五、〇一〇
極上茶	二二、〇五四
合計	一六八、四四一
即年	二〇七、八九八

（備考一、昨約四十萬斤）

烏龍茶が前年に比し約四萬斤の減

△包種茶

臺南茶	二一、五五三箱
中等茶	二七、五三一
上等茶	六八、〇八七
極上茶	九八、七六三
合計	二〇五、九三五
即年	一七五、〇〇二

（備考一、昨約二十二封度）

包種茶は一昨南洋方面の得意先を拙日貨の排斥を喰つて奪はれてゐたが、八年逸りから北部に限り次第に販路を回復して九年は八年に比し約三萬箱の激增となつた

△紅茶

G S	二一、七五四
P S	九八七四
O P	七、六六〇
B P	三七、八四四
F O P	六七〇
B O P	一六、三三四
B T	七七〇三
合計	一〇一、八四九

（備考一、昨約五十封度（G S以下の記號は紅茶の形狀を示すもの）

紅茶は近年著しい發展を來したことに鑑み、總督府は臺灣茶の聲價維持といふことから昨年六月一日より紅茶輸移出檢査を實施した、そこで右の表に示すものは六月以降の分で十萬五千箱位國も四百萬斤にも達しないが、檢査制度實施以前の分をも合すれば九年中の紅茶の輸移出高は五百四十九萬斤（輸出四百七十二萬斤、移出七十六萬斤）と飛躍し嘗に前年の輸移出高百三十七萬斤の四倍に相當する實績を示した

貯銀總會と
頭取演說內容

二十五日開催された臺灣貯銀行第二十二回總會に於て感謝取締役の任期滿了に伴ひ改選の結果左の如き內容であつた

第一に業務の方法中、特約預金の預入利率及定期預金の拂戻率、郵便の件主務官廳の認可出願中の件、郵便局に於ける貯金一口の最低金額二圓を三圓とし三圓以上百圓迄を二圓、百圓を超ゆる分を百圓とし百圓を超ゆる分を百圓とし百圓を超ゆる分を百圓とし

名譽職 未亡人を姐娘せて

私は××郡××と云ふ町十數の××を統轄した庄由有力者の一人です、五六年前迄の區域内にある一人の二十八歳の寡婦を、××と云ふ町の名譽職××に推薦しました、××町は××郡××町と××町とを合併して出來た町で、××町は××町の方が大きいのです、××町の名譽職は××町の方から出ることになつてゐるのです、××町の名譽職は××町の方から出ることになつてゐるのです、××町の名譽職は××町の方から出ることになつてゐる

日本を通じて——ソ聯の責任追及

外蒙古共和國に對しては 滿洲國が直接難詰

【新京二十六日發】滿洲國領ハルハに侵入せる蘇軍の滿洲國軍備に對する不法射撃事件に依り一時外交關係に瀕つた不安はその後滿洲國側に有利に展開され侵入兵の撤退に依り解決を見たが、今回の事件は滿洲國政府と外蒙古共和國政府との外交交渉、問題には滿洲國と共同防衛に任する日本と外蒙古を牛耳るソ聯との交渉に委ねられることとなつた。滿洲國としては今次の事件を惹起せる責任は全く外蒙側にありとなし直接外蒙古共和國の不法を難詰するとともに日本を通じソ聯の責任を追及することになつた

國境線外に 宋軍驅逐さる

和平工作に著手

永見部隊は監視中 近く停戰會議開會

【新京二十六日發】關東軍發表、大興方面の宋哲元軍は滿洲國軍の最後通牒なる作戦に依り國境線外に驅逐せられ、滿洲及び滿石口の宋軍も亦我に敵對的行動に出づる意思なきが如し、なお關東軍は一行動の自由を保持しつつあり、又南關子大興南方約五キロにある谷部隊は滿洲國側國境の警備に當つつある

【北平二十六日發同盟】宋哲元は何應欽の命令に依り交渉委員を任命して近く關東軍に對し交渉を開始するに決した

【北平二十六日發同盟】駐在外交機關員、新聞記者は二十五日朝、張家口駐在軍松井中佐は二十六日朝何れも北平に到着、夫れ平工作に着手したから極く近日中に宋哲元軍の撤退命令が發せられるものと觀測されてゐる

【日刊電報】李王垠殿下には新京に於ける第二夜を迎へさせられた

番人の裝身具をお手に取らる

屏東の李王垠殿下

【屏東電話】李王垠殿下には新竹州の御巡視を終へさせられた李王垠殿下には午後一時五十分發屏東驛着、同五十九分同所發、同三時四分直に御泊所に入らせられ、同二十分より同四時三十分迄の間に亘り御泊所御庭において蕃族の踊りを御覽になり、御晩餐を召上つた後、同所に於ける蕃族の裝身具を御手に取らせられ一々御説明あり、蕃人一同に對し金一封を賜はり非常に御滿悦の體にて御就寢になつた、御一行は十一日午後一時屏東驛御發にて高雄へ向はせられる豫定である

國語演習會を台覽遊ばさる

高雄御泊所にて

李王垠殿下御賜餐

光榮の人々

李王垠殿下には來る三十一日午後六時より臺北御泊所に於て御晩餐を遊ばされるが、此の光榮に浴するものは左記の通り本官官民四十四名である

高架の促進に全力を注ぎたい

鐵道踏切問題も持出さる

臺北市協議會（第二日）

臺北市協議會は二日目は二十六日午後一時三十分から開會、外は小雨模樣の曇天で昨日程火熱も無く物凄にされぬ、傍聽席には第二高女の生徒百餘名がつめかけてゐるのが一寸奇觀を呈してゐる、實記から出席議員（缺席三名）の報告があつて昨日に引續き十年度豫算一讀會に入る

松田氏　財政の膨脹に伴はむる負擔根據の精査變更を爲す必要なきや、又郊外地住民には道路に就て過重の負擔を爲してゐる、市區改正路の擴張を望む

師學校醫科衛生は國民保健上重要なりとて內地の例を引き其の必要を力說して當局の意のある所を質し、天晴れ新議員の擧實を見せる

三浦參與　救濟費備荒に就ては昨年も市尹から說明したが、第三種所得稅割は戶稅と同一種類にあるも救濟にあらず、一面稅制整理の關係もあり、何等變まる所なかつたが、當局としては充分善處するつもりである

永野參與　郊外地に關する時既に道路下水は出來てゐる筈

千葉參與　學校醫科衛生の一項に就ては充分考慮を拂つてゐるが、本年は豫算上二等に編入するも來年は大變六ヅ又に七コース變更としたい、尙ほ、市內公學校の新學期に於ける入學兒童數は一、〇〇〇二百餘名の見込なるが、其の內容は如何

市尹　國保法の發布を見たければ計畫を實行に移す事は出來ぬ當局今會員を以て施行を急いでゐる多分本年中には實行出來る樣に思ふ、市尹の動任、助役增加の件は答辯の限でないにしても現在に於ても考慮してゐる事も出來ぬ、實施後數年には土地の狀況を見たかつた事も出來ぬ、實施後數年には土地の狀況を見たかつた事も出來ぬ、實施後數年には土地の狀況を見たかつた

臺北市協議會第二日

稅務衞生交通等質問踵出

各參與員熱心答辯

臺北市協議會第二日。三千餘萬來。內地金額極少時。宜急索問。自己出席十六日午後一時半續開。

昨臨席。有第二高女生在內。旁聽記。報告近藤竹雄。飯田三議員缺席。然後續昨日入第二讀會。

野頭松田氏。質問因財政膨脹。租稅形體。有變更必要乎。並郊外地住民。就道路。過重負擔。希望主要道路之整備。又學校齒科衞生。於國民保健上引證內地之例。力說其必要。答。學校齒科衞生之充實。認有十分必要。然因經費關係上。不能施設。後藤氏。就市內之鋪道路門問題。謂市架雖屬理想然其前途遼遠。而陸橋不得贊成。對此當局意見如何。又衞生費中。亡國病之結核像防。並無何等施設。樂滿參與答。鐵道與道路之平面交。已不能再遷緩。當局對于高架過進。臺全力期其實現。杉江參與答。

臺北市之結核死亡數。一萬人中一九。四。與內地略同。診療所。現在治療患者。頗見相當。惟難得收容。園部氏質問。等無有徹取破損道路之車稅乎道路鋪裝完備。尚要數十年。當此始改四十週年博覽會開會之機。有無積極的方法乎。就大來娛樂場有考慮乎。就公設質舖。爲保護一部業者。要制限之必要乎。又第二高女移轉。其舊跡地。如何處分乎。樂滿參與答。牛車。患者。頗見相當。惟難得收容。園部氏質問。等無有徹取破損道路之車稅乎道路鋪裝完備。尚要數十年。當此始改四十週年博覽會開會之機。有無積極的方法乎。就大來娛樂場有考慮乎。就公設質舖。爲保護一部業者。要制限之必要乎。又第二高女移轉。其舊跡地。如何處分乎。樂滿參與答。牛車。貨車稅。已課現。行稅法之最大限度。至於道路鋪裝因經費關係上。不得急施古市參與答。公設質舖非加味于相當業績。蓋因不能副大衆要望。故爲增設就大衆娛樂場開。要考慮之。吉田參與答。三高女之敷地。市雖無限。然防欲將尋小學校擴張之。黃玉對氏。就公共便所較少又由衞生上。要取締行商人。並就臺北橋。昭和橋間之市營乘合事延長質問。由各參與說明。千組派氏起言小公學校之沙目患者雖有各種施設。然一向不減。各校有置專任衞生夫之必要否。千葉參與答。沙目患者。公學校。較多於小學校。然較輕之沙目漸去。本年編生夫增加四名。若得經費。欲全部置之。大栗氏言。公設質舖

延利過怠金

欲謀減輕

嬬信總會附議

紅粹信用組合。如既報。決定本二十七日午前九時。欲開第十七回通常總會於鐵道旅館。決議事項中。有未拂入資金過怠金。元百分一。因嫌其過重。欲改爲二百分一。又貸付金延滯利子。日步六錢亦未免過重。欲改爲五錢。當日出席者。將給與自動車乘車票。因有役員選舉關係。希組合員本人携帶組合所發通知書。多數出席應免起委任狀買收問題也。又當局鑒於該組合之屢次騷擾有害公安。此回總會若再較開。似乎決定執斷乎。此際組合員切宜猛省。勿致地方金融機關破壞。如委任狀被大買去。

議會不安空氣

仍在爆彈動議

東京二十六日電。爆彈動議之善後措置。政友會於二十六日總會。先爲質問。依政府態度如何。爲本議會解散與否。決定之態。政府堅持橫車態度。首相亦對大石氏之質問。作不即不離答辯。不得要領。同日民政黨工藤鐵男氏。與岡田首相會見。得其言明。似欲觀東北振興調查會調查答申結果。然後提出追加豫算。然該調查會。調查尚未就緒。依此答申。如提出追加豫算則其提出時期。當不在目前。但其金額。果達政友會所期待之額與否。尚屬疑問。依然以爆彈動議爲暗礁。議會不安空氣。難免低迷。

豫算總會

大口氏攻擊

東京二十六日電。二十六日衆議院豫算總會。午前十時三十九分開會。紹叫致府對農村認識不足。大口喜六氏（政友）率先質問。攻擊前日追擊。爆彈動議。依政府態度如何。

次由衞生上。要取締行商人。並就臺北橋。昭和橋間之市營乘合事延長質問。由各參與說明。千組派氏起言小公學校之沙目患者雖有各種施設。然一向不減。各校有置專任衞生夫之必要否。千葉參與答。沙目患者。公學校。較多於小學校。然較輕之沙目漸去。本年編生夫增加四名。若得經費。欲全部置之。大栗氏言。公設質舖非加味于相當業績。蓋因不能副大衆要望。故爲增設就大衆娛樂場開。要考慮之。吉田參與答。三高女之敷地。市雖無限。然防欲將尋小學校擴張之。黃玉對氏。就公共便所較少又由衞生上。要取締行商人。並就臺北橋。昭和橋間之市營乘合事延長質問。由各參與說明。千組派氏起言小公學校之沙目患者雖有各種施設。然一向不減。各校有置專任衞生夫之必要否。千葉參與答。沙目患者。公學校。較多於小學校。然較輕之沙目漸去。本年編生夫增加四名。若得經費。欲全部置之。大栗氏言。公設質舖

村工業化豫算百四十萬圓。農林省爲之要求。誠爲當然。大藏省削存三十萬圓。誠爲遺憾。如此豫算將如何。

岡田首相。大體同大口君意見。農村奬勵工業。政府會爲計及。

次床次遞相答辯。大口氏重遝農村指導必要之理由。農村工業化。希更擧案之。

岡田首相。認爲必要。故爲計上。其金額有三十萬圓及五十萬圓兩說。

誠爲當然。農林省爲之要求

（第二種郵便物認可）　（原稿用紙指定）　（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十年一月二十七日

臺灣日日新報

（日曜日）　第一萬二千五百八號　（一）

夕刊定價　一月二十六日

臺北市表町一丁目一番地　臺北市新公園内　臺北市榮町一丁目（ユニカルビルディング内）　東京支局　大阪支局　花蓮港支局　臺南支局　臺中支局　高雄支局　基隆支局　屏東支局　臺東支局　馬公支局　新竹支局　嘉義支局　彰化支局　斗六支局　宜蘭支局　羅東支局　玉里支局　鹿港支局　北斗支局　竹山支局　埔里社支局　東港支局　恒春支局　大溪支局　龍潭支局　關山支局　瑞穗支局　鳳林支局　大倉支局　池上支局　旗山支局　屏東支局　潮州支局　東勢支局　苗栗支局　頭份支局　竹南支局　大湖支局　北投支局　士林支局　淡水支局　三重埔支局　新莊支局　樹林支局　板橋支局　桃園支局　中壢支局　楊梅支局　新屋支局　觀音支局　龜山支局　蘆竹支局　大園支局　八德支局　大溪支局　龍潭支局　關山支局　瑞穗支局　鳳林支局　大倉支局　池上支局　旗山支局　屏東支局　潮州支局　東勢支局　苗栗支局　頭份支局　竹南支局　大湖支局　北投支局　士林支局　淡水支局　三重埔支局　新莊支局　樹林支局　板橋支局　桃園支局　中壢支局　楊梅支局　新屋支局　觀音支局　龜山支局　蘆竹支局　大園支局　八德支局

爆彈動議に論點を置き 政友内部の對立を緩和

場合によつては東氏を再起さす

政友首腦部の苦肉策

【東京二十六日發】政友會首腦部は床次鐵相の五十萬圓問題を緩和して事内に於て對立しつゝあるのを憂慮すると共に、出來得る限り速に内の統制を圖つて今後の議會對策を樹てる爲め二十七日午後一時より鈴木幹事長、久原總務、山崎、岡田兩代議士、森院内總務、松田、小泉兩代議士、鳩山、中島兩代議士、松田、小泉兩代議士、鳩山、中島兩代議士、松田、小泉兩代議士、鳩山、中島兩代議士

興安○兵○○○名
バ湖畔へ急遽出動
外蒙古兵との衝突で
一時は憂慮さる
其後情勢は漸次鎮靜

【新京二十五日發】新京に達した情報に依れば、バイルノール湖附近に於ける滿洲國軍と外蒙古兵との衝突に鑑み、二十五日午前十一時三十分興安○兵○○○名は同湖畔に向け急遽出動したと

【新京二十五日發】ハルハにおける滿洲國軍と外蒙古兵の不法射撃に依つて發生した滿洲國軍との衝突事件は一時日、滿ソ兩國關係に重大影響を與ふるにあらずやと憂慮されたるも、其後情勢漸次鎮靜に歸し、彼にして今後無謀なる行動に出でざる限り當面

滿洲國軍はソ聯の地圖にも明瞭なる如くハルハ地帶内に滿洲國軍士なるが故に、之を脅威若くは侵犯せんとするものに對しては他くまで斷乎たる行動をもつて臨み同國境地帶の不安一掃には國軍の威力にかけ之に當る重大決意を有するものである、北滿の治安は成立し三國間の關係も順調に好轉の際、斯の如き事件の發生は好ましからざる所で、彼にして挑戰的態度に出でざる限り問題は之以上擴大せぬものと見られてゐる

飛八の營庭にて
番人踊を台覽
李王殿下屏東へお成

【高雄電話】二十五日高雄の御一夜を御宿所鼓山邸に明かさせられた李王垠殿下には二十六日午前九時二十九分鷹爪官を從へさせられて同所御發、同二十四分高雄驛に成らせられ、寺内軍司令官御出迎申上げ、堀田交通局總長の御先導により直に列車に御乘車同二十七分御發屏東に向はせられた

【屏東電話】二十六日の屏東市は朝來曉に晴れ、御滯の萬物光榮に輝き缺ける此日殿下には滑走場に堵列整列者に車中より御會釋を賜ひつつ午前十時十四分屏東驛御著、下車飛行第八聯隊(聯隊以下略)、伊藤屏東市尹以下有資格者百餘名竝に整列者に申上げる中を驛前より自動車に召され滑走の榮迎を受けさせられて御假館を

飛行聯隊

に向はせらる午前十時二十八分聯隊御著、御休所にて下士官聯隊長に謁を賜ひ更に上長官たる練谷、松友、藤堂、奈良四少佐に列立拜謁を仰付けられて後、下士官聯隊長より將校集會所に出でさせられて聯隊本部前にてガジマルの樹手植を遊ばされ營内を御一巡、初年兵教育、兵舍、飛行機整備等を御覽遊ばされた、次で營庭にて潮州郡パクヒョウ社番人出演の

番人踊り

を西澤知事の御說明にていと御興深げに台覽あらせられた、それより聯隊内の食堂にて御晝餐、寺内軍司令官、下村聯隊長、石田參謀長、西澤知事、沼川滿鐵兵務課長、孫田生蕃課長官、許村、金兩御附武官は隣食の光榮に浴した、午後零時四十五分聯隊御發官舍に向はせられ南部潮族の風俗資聞、熱帶植物園を

臺覽の上

の午後一時十五分發練製糖會社に於ける、瑞竹行啓記念館、製糖、酒精兩工場を御巡覽あり、屏東驛午後二時二十分發列車にて全市民奉迎裡に高雄に向はせられた

番人踊歌詞

【屏東電話】李王殿下屏東市御成りに際し飛行聯隊營内で番人らせられた潮州郡パクヒョウ社番人男女の番人踊り歌詞は左の通りである

一、クマラジヤン(廣東)
スママレ　サタクミ
カサルテ　アマリバ
サテ　トクリト　ハ　ババ

二、クマラジヤン(廣東)
スママレ　サタクミ
カサルテ　アマリバ
サテ　トクリト　ハ　ババ

帶劍を拔き放ち
巡査自殺を企つ
腹部に突き立てて

二十六日未明大稻埕太平町二丁目北洲巡務部巡查部長警部補某男(三)氏は突如市内御成町の自宅に於て帶劍を拔き放つた腹部に突立て苦悶中を家人が發見、直に赤十字醫院に搬送して應急手當を施したが、劍尖が腹部下向大動脈に突刺されて居り殆ど全く危篤に陷つた、原因は遺書等無く、判明しないが、同氏は數年前より四段、獨身で家族は無かつたが昨年秋職をしくじり本年正月迄入院してゐたもので、退院後自宅で靜養中であつたが二十六日突如右の擧に出たものである

大動脈に刺傷
開腹して縫合手術
竹林外科醫長語る

赤十字醫院に擔ぎ込まれた盛漢男氏は直に手術を施されたがその結果につき竹林外科醫長は語る、最初擔ぎ込まれた時意識朦朧、脈搏も殆どなかつた、直ちに傷を調べた所左腹部臍からやゝ下の所に不規則な約縱二、三糎の刺創があり、腹腔内に通じてゐる模樣なので直に開腹手術を行つた所、內出血多く、腹部大動脈に刺創があつて傷口より血液噴出してゐたので大動脈縫合手術を施し、約一時間位で終つたが殘念ながら患者は死亡した、傷口は大動脈を損傷することなくして脊骨に達して脊管の前を下向する腹部大動脈管(心臟より出たての身體最大の動脈、太さは拇指大)に突刺つてゐるので應急手當を施したが生命は覺束ないだらう

逐に死亡

自殺を圖つた盛漢男は二十六日午後一時過ぎ遂に死亡したが、同人は北洲に勤務してゐたが、軍隊があり北洲を離れ、內地に歸つてゐた所昨年十月再び渡臺、村警務部の委託を受け同地に出張つてゐたもので、善悪共に非常の小僧だつた

第二艦隊の旗艦は
基隆で球磨に變更

二十七日基隆に入港する第二艦隊旗艦出雲に代つて球磨が旗艦となることとなつた、球磨は二十日南島から基隆に入港、卅一日南支へ向つて出發するが、同時に出雲は豫定通り入港するが

第十六驅逐隊の入港取止め

三十一日基隆出港豫定に伺ひ、第十六驅逐隊は都合によつて基隆入港は取止めとなつた、百武第三艦隊司令長官一行の基隆、發北に於ける行事には變更ない

正金北平支店に
露人のギヤング

支那人から二千圓を强奪

【北平二十五日發電通】二十五日午後二時頃正金銀行北平支店から支那人が現金二千圓を引出してゐるのを、二人連れのロシア人ギヤングが突如

新嘉坡根據地
いよ〳〵確定
數哩の一地

【北平二十五日發電通】翠ほれ、前記二千圓を奪ひ逃走した、同銀行內の出來事としては始めてなのでセンセーションを引起してゐる、强盗人に關しては

記念運動會
非常な盛況
寒さに怯げず

【新竹電話】新竹市制實施五周年記念市民大運動會は二十六日卽九時から新竹小學校庭で擧行されたが、寒風吹きまくる裡に專門、西門、南門、北門、隘前の五團の男女青年團員數千人と、見物人の市民も多數に詰め掛け盛況であつた

學校美術展の
褒賞授與式

【新竹電話】新竹州教育會は二十六日卽九時から州廳樓上で擧行されたが、寒風吹きまくる裡に專門、西門、南門、北門、隘前の五團の男女青年團員數千人と、見物人の市民も多數に詰め掛け盛況であつた

寿の峯から御展望の李王殿下

狙はるる貴州省

貴州省に侵入の共匪を追つて進攻せる中央、湖南、廣東、廣西の各軍は既報の如く廣西軍は殆ど全部、湖南軍は廣西軍と協同して貴州省に入つてゐるものの如くで、貴州省主席王家烈の地位の今後の動きと貴州省政府の動きに相當大きな變動を生ずるかも知れない

中央軍

進擊に向けいづれも要地を占領進駐中であるとの新着情報である

貴陽

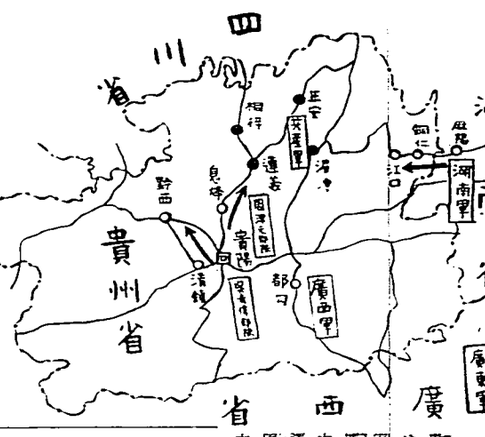
貴州省に侵入の共匪を追つて進攻せる中央、湖南、廣東、廣西の各軍は既報の如く廣西軍は殆ど全部、湖南軍は廣西軍と協同して貴州省に入つてゐるものの如くで、貴州省主席王家烈の地位の今後の動きと貴州省政府の動きに相當大きな變動を生ずるかも知れない

中央軍

進擊に向けいづれも要地を占領進駐中であるとの新着情報である

貴陽

貴州省に侵入の共匪を追つて進攻せる中央、湖南、廣東、廣西の各軍は既報の如く廣西軍は殆ど全部、湖南軍は廣西軍と協同して貴州省に入つてゐるものの如くで、貴州省主席王家烈の地位の今後の動きと貴州省政府の動きに相當大きな變動を生ずるかも知れない



漂流＝十日
死を待つ發動機船
大球丸に救はる

【基隆電話】基隆出航德昭丸(一一五噸)は去る十一日船員六名を乘込み、積物三千圓を積んで對岸州に向け十三日同地着、歸途に就いた際突然機關に故障を生じて漂流すること丸十日間、遂に異化方面に押し流されて船内は次第に水、船員は半死半生の態で唯死を待つのみの危機に瀕してゐたが二十三日午後折よく福州から門に向ふ途中の商船大球丸に發見救助され、乘組員六名全部無事門に送り屆けられた旨、二十五日基隆の船主に入電があつたが船體は遂に沈沒したと

米汽船坐礁
四十餘名は
行方不明か

【アスベリパーク(ニュージャージー州)二十五日發電通】アメリカウオード汽船のモーク號は二十四日暗礁に乘揚げたが、一說には乘客十四名、乘組員船長以下二十二名は行方不明であると

新竹州では
方針變更か
記念塔に對して

【新竹電話】本秋の紀元二六〇〇年祝典に對する新竹州の方針は既報のものとは多少趣を變更する模樣である、即ち紀元の博覽會場内に分館を設け、新竹に觀光客を誘致すべき策を講ずることに重點を置くことになる模樣であり、秦總事務長歸任後各州の代表者と北斗各州廳の振興及各州共通出品物等の協議の會合を開かれる筈で、これを經て州下有力者を集め更に具體的に決定する筈である

金券を施與

臺北市永樂町五の二四十貧民地藥連盟員こと連盟長鈴木ヒデは昨年の夏至來

大湖郡に又も
蠶種飼育所

【新竹電話】新竹縣蠶業試驗場大湖分場では蠶種飼育所を大湖郡大湖街に設置すべく目下準備中であつたが、右は既報の如く蠶種飼育場の增設に伴ひ、又もこの際大湖郡に於ても蠶種飼育所を

親鸞聖人（107）

吉川英治 作　山村耕花 畫

去來篇

大和路へ（四）

「よくも人を打つたね」

甚太は怒つた。

性奴隷も怒つて云つた。

「あたりまへだ」

甚太はけろりと、

「人を打つのが怖りまへんならあんたも打つてやる」

と、手を出して、性奴隷の髪を掴んで、

「何がけがらはしいのえ」

その手を振つた。

今度は性奴隷の方が甚太にほんとに怒つて、甚太を睨めつけた。

甚太は、肩くらを聳して、性奴隷の顔をぽんと突いた。

性奴隷は、

「こいつめ」

と、女は、肩くらを聳して、性奴隷の顔をぽんと突いた。

性奴隷は、

「こいつめ」

拳を振つて、家の中へ逃げこんだ女を追つて、何か罵つてゐると、露地の外で、

「性奴隷——」

と、甚太の呼ぶのが聞えた。

「はいつ」

女は、大人げない自分の動作に顧て、顔をあからめながら、往来へ出てきた。

そして、甚太へ、

「こんな事をいたしました」

と謝つた。

「ほかを探さう」

と、水を絞つて、それから自分の手を洗つて、やつと、甚さんだやうな笑をした。

それからはもう甚太の手につかまらないやうに注意して二人は歩いたが、奴隷のにほひは、袂を水で洗つても消えないやうな気がするのだつた。

のみならず大阪の館は、何う探しても見つからなかつた。

かんで、そのまま、何処の方角のそばへ連れて行つた。

（何うするのか？）

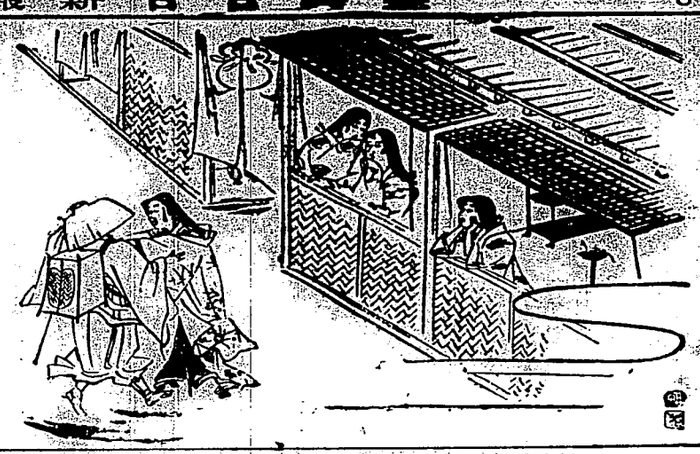
と甚太はだまつて彼のするほりにさせてゐた。性奴隷は、井戸のつるべを上げると、師の法衣の袂をうまんで、ざぶ〳〵と洗つて、

「さ……これでよろしうございます。不浄がかれた女の手に、お袖をけがした儘ではいけませんから」

と、水を絞つて、それから自分の手を洗つて、やつと、甚さんだやうな笑をした。

それからはもう甚太の手につかまらないやうに注意して二人は歩いたが、奴隷のにほひは、袂を水で洗つても消えないやうな気がするのだつた。

のみならず大阪の館は、何う探しても見つからなかつた。



「坊さんだから、女を待らはしいつて云ふの……。やよ、笑はずよ、この人は」

と、家のうちに居る師匠の女たちを顧みて、

「あそこになる花屋さん、その隣になる履物屋さんみんな、坊さんを情夫に持つてるんだよ。私のところへだつて、甚山から来る人もあるし、寺町へ、こつちから、隠れて行くことだつてあるんだよ」

「入が見る。離せ」

性奴隷がそれきになつて云ふと、

「さう入が見るから、いけないと云ふのなら、話は分つてる。入が見てさへゐなければいいんだらう。……離せ」

「離せ、僧侶に向つて、不埒なまねをする奴だ」

「ふん……だ……」

と、遊女は嘲笑のくちびるを、御僧の花みたいに艶々しくすぼめて、

「坊さんだから、女を待らはしいつて云ふの……。やよ、笑はずよ、この人は」

と、家のうちに居る師匠の女たちを顧みて、

「あそこになる花屋さん、その隣になる履物屋さんみんな、坊さんを情夫に持つてるんだよ。私のところへだつて、甚山から来る人もあるし、寺町へ、こつちから、隠れて行くことだつてあるんだよ」

「入が見る。離せ」

性奴隷がそれきになつて云ふと、

「さう入が見るから、いけないと云ふのなら、話は分つてる。入が見てさへゐなければいいんだらう。……離せ」

「やうと、お待ち遊ばせ」

と性奴隷は、師の法衣の袂をつ

歌留多

赤壁賦

石原西涯筆（七五）

日文

西之阿美於弄

便覧

葉書、句數無制限、何人も投書し得、宛名は本欄係

△大和心は朝日の色と赤く心が燃えて居る　琵石

△緑を通すにや嫉の手借りて嫉の厩柵に運ぶ　しげる

△水に開いた柳の枝に雪が積れてはねる　千代

△盡れた庭に無限の愛を見せて厩の子を慰る　望翠

△柵にふれる隣の水がしみて願ひの色　晉齋

○梨が行きます、近から近へ春の夜星に祭れて　無常

○洋からりとそんより小品我苑からかつ春館　加藤雄

公開欄

▲本欄に對する投書者の自由論壇中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名可、住所氏名に明記

自然美を損ふ學校團體

津留多生

◇二十日の日曜日に私は大山に登つたとき、頂上をきはめて快哉を感ずるどころではない、先づ目に映じたものは弁當の殻紙、果物の皮が紙々として取り散らかされた有様である、足の踏み場もないといつても誇張ではない

◇あまりひどいので登り合せた數氏と共に、之を集めて焼却したが、其際七校の名札を發見したが、その中に何先生といふのもあつた、して見ると學校團體登山の連中だらう、學校當局が生徒引率の下に此のふしだらとすれば呼び戻がされるのでないことは勿論だらう、所謂戰國時代論、明治維新論とかを三巻位に纒むべきか或は五巻、十巻位にすべきか研究の餘地があるので從つて全部で三十巻になるか夫れとも百巻になるか未定である、何しろ歴、映界の大關兵、八とも云ふべく約千名の有名スターが出演するのだから脚本にしても却々難かしい、併しこれに當る各數名づつの監督、撮影技師、脚本家はオール松竹から選ぶのだが夫れは自ら決る譯である

トルストイの『復活』を 大都が映畫化

「彈次郎」を發表後休養中であつた大都映畫は次回作品としてト翁の名作「復活」を映畫化することとなり、この程から目下脚色中であつたが脱稿、カチューシヤに佐久間妙子、ネフリユードフに島田文郎の配役を得て石川東悟のカメラでクランク開始した

暴露映畫 死の賣買業者 完成さる

東綴獲備会社が行詰んでゐる折も折柄同社に於て軍需品工業組合の實態の裏面を遺憾なく暴露した映畫「デイラース・イン・デス」（死の賣買業者）が完成された、ストーリーは通信員バーネット・ハーミーとウオルター・B・ピトキン氏の助力を得て書き上げたもの、製作者はモンロー・シャフ氏、トビカルは米國上院の軍需工業調査委員會にニュースリールが挿入されてゐる

洋樂二月新譜 コロムビアとの

モーツアルトの交響曲第三九番はブルーノ・ワルターの指揮端麗よくその精髄を傳へ、シューベルトの冬の旅中の十二曲はタウバーが名唱さを發揮して歌つてゐる。ポツケリーニのアデロ奏鳴曲はマレシャルが見事な演奏を示してゐる

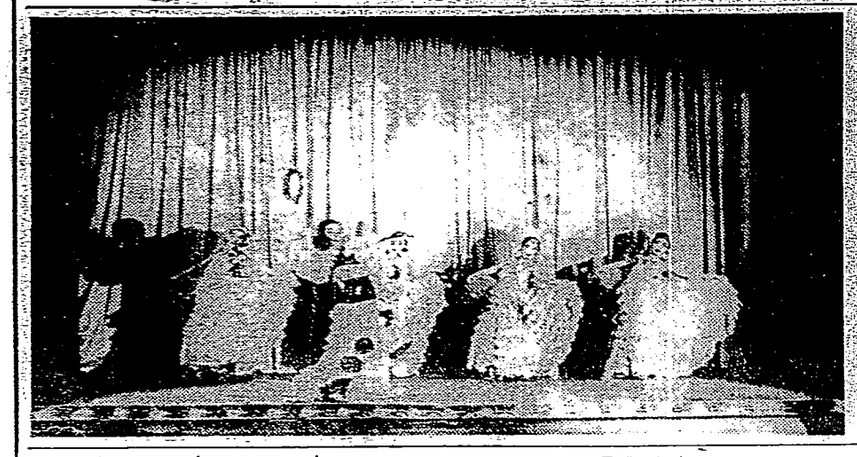
最近著の新刊

▲法律新報（第三百八十六號）▲女性（春秋）（一月號）▲帝国大學新聞（一月號）▲講演の友（一月號）▲國際經濟（一月號）▲講談クラブ（一月號）▲無線と實驗（一月號）▲講演（第二百七十七輯）

映畫とレヴユー大會 近く臺灣各地で

松竹蓄音レコードでお馴染の映畫説明説明界の人気者里見弘一郎が、大江恭子レヴユー團一行と共に後援して三月十三日より花々しく公演することになつたが、これはクラブ本部中山太陽堂が慰用者慰安のために臺北、新竹、臺中、彰化、嘉義、臺南、高雄、屏東、宜蘭、羅東、基隆各市で開催するもので招待券は抽籤によらず、クラブ製品五十錢以上買上げの人々に呈ずる由である、尚先年當地で上映し好評を博したドロテア・ウイーク主演の名畫「噴水の處女」も特に里見弘一郎の解説で同時上映すると

（寫眞は大江恭子レヴユー團の舞臺面）



業界空前の壯擧 大記錄映畫製作

松竹系を總動員して

將に銀幕界の觀兵式

松竹蒲田撮影所に一年近く映畫製作の立場から終始を超然外視した國寶的大記錄映畫製作の聲が起り、遂に今年こそ實現することとなり、既報の如く、此の作品には松竹京都、御室、右太プロ、新興京都、東京、入江、高田馬場、寶塚部の各プロ、第一映畫、千代プロ及び聯盟等殆んども松竹系に聯盟するものは悉く聯員會加入するもので多數の製作社が一本の映畫の爲めに出演することは世界にも未だ前例がなく、既記三氏の統率總指揮監督によつて始めて實現されるものである

約千名の 有名俳優出演

白井信太郎談氏

右に就き白井信太郎氏は語る

之は松竹映畫に從事するもの多年の念願であつたが既に頗備に着手してゐる、現在は未定だが例へば小學校で數年間を要する歴史や國勢と云ふやうなものを一日乃至二日で知ることが出來ると云ふ點は必ず國家が之を保管する好き立派なものと信じてゐる、ただ

暴露映畫 死の賣買業者 完成さる

東綴獲備会社が行詰んでゐる折も折柄同社に於て軍需品工業組合の實態の裏面を遺憾なく暴露した映畫「デイラース・イン・デス」（死の賣買業者）が完成された、ストーリーは通信員バーネット・ハーミーとウオルター・B・ピトキン氏の助力を得て書き上げたもの、製作者はモンロー・シャフ氏、トビ

名家敗退將棋

（一其）

（飯塚氏一回勝二人目）

六段△寺田梅吉

平手先

六段▲飯塚勘一郎

△寺田氏（持駒）ナシ

一	二	三	四	五	六	七	八	九
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香
歩	飛	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩
歩	歩

由西澤知事說明
李王垠殿下御滿足
地方民沿途奉迎
台覽聯隊飛行演習

李王殿下、台覽飛行演習、西澤知事、奉迎、二十五日午前十時、殿下、御發、同十時十分、知事、奉迎、同十時二十分、殿下、御著、同十時二十七分、發、高雄驛、奉迎者、殿下、是日午前九時、高雄港、御著、至、御宿舍、知事官舍、御小休、知事、御說明、左、如、一、殿下、御著、高雄驛、奉迎者、知事、高雄州內務部長、警務課長、高雄市尹、高雄市助役、高雄市會議長、高雄市會副議長、高雄市會議員、高雄市內各團體長、高雄州內各郡守、各街庄長、各街庄長代理者、各街庄助役、各街庄助役代理者、各街庄協議會員、各街庄協議會員代理者、各街庄書記、各街庄書記代理者、各街庄技手、各街庄技手代理者、各街庄警察官吏、各街庄警察官吏代理者、各街庄保正、各街庄保正代理者、各街庄副保正、各街庄副保正代理者